2026年11月25日

各　位

会社名　　株式会社fonfun
代表者名　代表取締役社長　水口 翼
（コード:2323、スタンダード市場）
問合せ先　取締役 兼 コーポレートソリューション本部長 八田 修三
（TEL:03-5365-1511 https://fonfun.co.jp/contact/）

# 2027年３月期第２四半期決算説明会アーカイブ動画およびQ&A書き起こし記事公開のお知らせ

2026 年 11 月 17 日に開催いたしました当社 2027 年３月期第２四半期オンライン決算説明会のアーカイブ動画のご案内および質疑応答含めた書き起こし記事についてお知らせいたします。本資料の記載内容は決算説明会での発表および質疑応答をそのまま書き起こしたものではなく、ご理解いただきやすいように一部加筆修正をしております。あらかじめご了承ください。なお、回答内容については現時点で当社が把握しうる限りの情報をもとにしております。今後の環境の変化等により、多少の齟齬が生じる可能性がございますが、直近の当社の考えとして記載しております。

記




| | |
|---|---|
| 決算説明会<br>アーカイブ動画 | https://www.youtube.com/live/aWXe22qqi5g |
| 書き起こし記事コンテンツ<br>（Q＆A含む） | https://note.com/fonfun2323/n/ne58855995115 |

Q1. 現状の株価についてはどのように考えていますか？

今回、株価に関する質問をかなり多くお寄せいただきました。本日（2026 年 11 月 17 日）時点で、残念ながら年初来安値を更新するという状況になってしまいました。マーケットの状況や様々な状況によって株価が形成されるということは十二分に理解をしておりますが、一時 100 億円を達成した中で、現状の時価総額が 50 億円強と半分になってしまったことは、私（水口）自身とても悔しく思っています。

ただ、目標としての時価総額 300 億円はしっかりと達成したいと思っております。きちんと会社の利益を創出して、株主の皆様から引き続き評価をしていただける事業を行い、株式市場でも評価をいただいて、300 億円の目標の中でまずは 100 億円を早期に奪還し、それ以上の時価総額で評価されるように経営を進めていきたいと思っております。中長期で保有して応援してくださっている方、短期で売買していただいている方も含め、多くの株主の方にきちんと評価をいただけるようにしていきたいと考えております。

Q2. 小型上場企業との資本提携の話は進んでいますか？

第二次中期経営計画（プロジェクトフェニックスⅡ）の中で DX ロールアップの買収ターゲットとして「小型上場企業との戦略的資本提携も視野に入れています」と記載させていただいておりました。

現在、特にグロース市場やスタンダード市場において、上場維持基準がクリアできない、あるいはそれに近い状況にある上場会社さんが多数存在しております。当社 fonfun も 3 年前は同じような状況にありました。当社が M&A や新しい中期経営計画で経営改革を行った結果、企業価値や業績が向上したこともあり、小型上場企業の経営者やオーナーの方から「取り組んできた内容やマーケットへの発信について情報交換をさせてほしい」という声を複数いただいております。

現時点で言えば当社自身も高く評価されているとは言いづらい状況かもしれませんが、それでも実績と結果を出してきたことを踏まえ、非常に強いパワーを持っていたり、ニッチ分野で強力な顧客や業績を持っている会社さんとは、資本提携に限らず戦略的に様々な連携をして、相互に企業価値を上げて株式市場から評価される状況を作っていきたいと考えております。具体的に公表する時点が来ましたら改めて開示させていただきます。

Q3. 半期が過ぎてまだ利益が半分以下ですが目標達成できますか？M&A 関連費用計上が負担になってないですか？

利益の進捗に関しては、下期に偏重している部分があり、4 対 6 の割合という想定もありますが、元々受託開発ビジネスやそれにまつわる周辺ビジネスも含めて下期で見込んでいた利益もあります。今回上期の開示では利益が半分以下という状況になっておりますが、今期の売上業績予想を上方修正させていただいた通り、しっかりと開示している通期の業績予想の数字を達成したいと考えております。

ご質問については当社公式サイト等より、常時受け付けておりますので以下よりお気軽にご連絡をお願いします。

公式サイト　：https://www.fonfun.co.jp/contact/
X 質問箱（匿名）　：https://x.com/fonfun2323

以上